

1 . 情報検索の概要

2 . グループ分け

A グループ A1 ~ A30

B グループ B1 ~ B30

C グループ C1 ~ C30

3 . レポート

レポート 1 新聞のキーワード

レポート 2 インターネットの Web 情報検索

レポート 3 新聞記事情報検索

レポート 4 図書、雑誌記事情報検索

レポート 5 DIALOG 情報検索

4 . 提出方法

5 . 確認と自己評価

6 . 商用（有料）データベース

ID とパスワード

同時接続回線数

著作権

## 1. 情報検索の概要

### 1) 定義

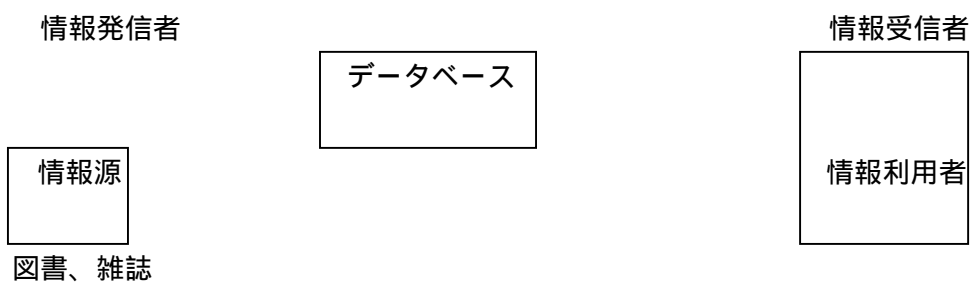
information retrieval

情報を探して原文を持ってくる、(回収する、回復する、取り戻す)

information search

情報を探して求める、(探る、調べる、たどる)

### 2) 情報収集と情報検索



データベースとはコンピューターで検索可能なデータの集合を意味するが、通常検索を目的とする場合は、ディストリビューターがオンライン情報検索システムによって提供する、個々のプロデューサーの作成したデータの集合を言う(テキストではこれを意味している)。

オンライン情報検索システムそのものを、データベースと呼ぶことも多い。また、システムに含まれる全てのデータベースを、単にデータベースと呼ぶこともあ。概念が混在している。

#### 情報収集の手段

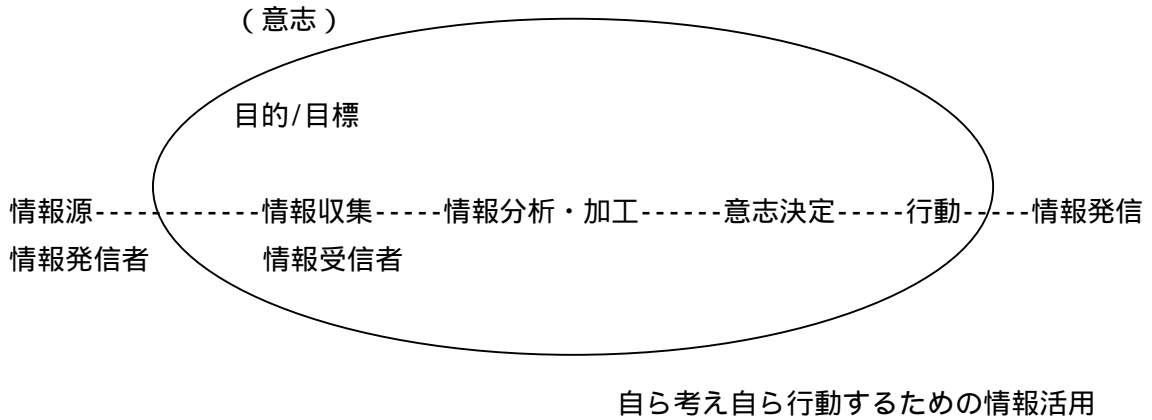
情報検索

刊行物の定期購読

専門家に聞く

アンケート調査

3) 情報収集の目的と情報の活用

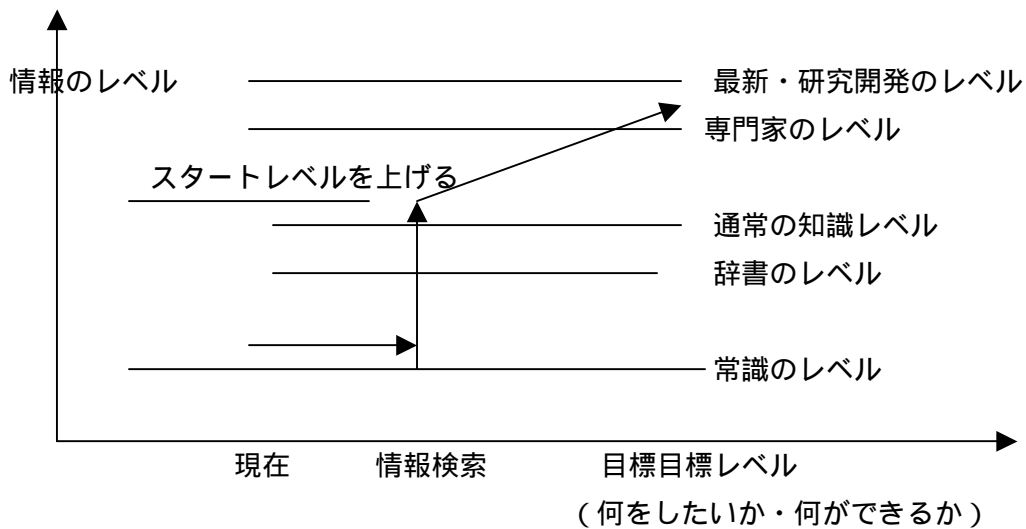


4) 情報リテラシー

- 情報活用
- PC リテラシー
- コンピュータリテラシー
- 情報活用リテラシー

5) 情報検索の具体的な目的

目情報検索の目的はスタートレベルをできるだけ上げることにある。学問を行う場合自分で考えることが必要となるが、ゼロから全て自分で考える必要はなく、既にある知識を活用することができる。既にある知識を活用し、スタートレベルを上げたほうが、早く、優れた結果に到達する。



## 6) 情報検索の目標

到達レベルが変わると、効率良く目標に到達できない。さらに目標が変動するといつまでたっても目標に到達できなくなるので、情報検索にあたってはできる限り目標を明らかにする必要がある。

## 7) 情報の内容

データ；数値などの断片的情報、行動目的達成のための判断ができない断片的情報

例) 独立した統計値、少数の定性情報、データ集の数値

索引誌（電話番号、辞書、地図）は行動目的達成のための判断資料になるかどうかでデータになったり情報になったりする。

情報（狭）；行動目的達成のため判断ができる情報、データの集まり。

行動目的の水準が低ければデータ量も少なくてもよい。

例) 時系列的統計情報、多数の関連する新聞記事の集合、百科事典の個別の内容

知識；情報が体系化されたもの。

例) 本、教科書

## 時間と情報の種類の関係

図書	雑誌	新聞	インターネット	メール	会話
大系的			断片的		
年	月	日	日		

知識がないと情報検索が成立しない

データの意味を解釈できない

索引誌（電話帳、名簿、辞書、辞典、便覧、図鑑、年鑑、年表、地図帳）、データ集、統計を見れば判断できるような到達目標は情報検索不要。予備調査に必要。知識を要する内容を含んだものを課題に選ぶ。

本を読めば解るような到達目標は本を情報検索すればよい。情報の積み重ねが必要な目標が適当。但し、インターネットによる情報検索は今の情報でよい。

情報検索に向いている情報 = 通常では入手が難しい情報、どこにあるか検討がつかない情報。)

情報として一般的に利用価値の高いのは新聞、雑誌、図書である。数ヶ月（半年）以内の情報を使って判断する場合は新聞。大系的な知識を使って判断する場合は図書。数年（3年）以内の情報を使って判断する場合は雑誌。

8) 情報検索の留意点

- ・ 情報検索は手段である
- ・ 最も重要なのは「私は何をしたいか」 / 「私の到達目標は何か」
- ・ 人が情報を作っている

9) 情報検索で収集する量

情報検索により既にある知識を 100%集めることができれば、情報検索後のスタートレベルを最も高くできるが、実際には既にある知識を 100%集めることは不可能であり、100%に近づけることも大変な労力を必要とする。必要な情報の半分程度でも、その中に重要な情報（質の高い情報）が含まれていればスタートレベルを上げるという目的は十分達成できる。

10) 情報検索の基本機能は図書館と同じ。

一次情報の蓄積と、一次情報の検索機能が基本である。

(情報の流れ)

情報発信 人	一次情報	書誌事項追加 二次情報	情報検索システム データベース
個人		新聞記事	索引
共同		雑誌記事	抄録
グループ	図書		